

東京都市大

日本科学未来館 と連携協定締結

東京都市大学と日本科学未来館は4月16日、同大学世田谷キャンパスで開催した調印式で包括連携



握手をする北澤学長と毛利館長

る活動を通じた
学術および科学
技術の発展への
寄与を協定の目
的に掲げている。
交流事業の予
定は「未来館の
ボランティアへの
都市大の学生の
派遣」「未来館
の展示、イベ
ント、ワークショップ
への都市大の協力」
「都市大と未来館の
研究・科学技術等
の交流」等。未来
館でボランティア活
動を行った学生には
単位を付与するなど、
大学は学生の取り
組みを支援する。

北澤宏一学長は「学生にはわからないことが多く、館にはかえって負担となるだろう。それを覚悟して受け入れていただくという協定だ」と、学生側のメリットが大きいことを説明した。協定書調印の後、毛利衛・日本科学未来館館長は会場の学生たちに「企業が新入

社員に求めるのはコミュニケーション能力、自主性、そして新しいことに挑戦する能力。未来館でのボランティアはそれらが身に付く。ぜひ参加してほしい」と呼びかけた。また、教職員に対しては「科学・技術分野だけでなく、来館者に親しんでもらうための展示デザインや教育手法等に関して協力していただきた」と呼びかけており、こうした交流事業が今後実際に進む予定。また、未来館のスタッフが都市大で講演を行った。都市大主催の「科学体験教室」に協力することも予定されている。